

がんばっている人 紹介します

クローズアップ

「農業を通じて地域の交流を」

農業高校生海外実習派遣生徒に選ばれた

恵那農業高等学校三年生 中舎友里江さん（駄知町）

後継者不足や輸入自由化など厳しい環境にある日本の農業。

今回は、そんな農業に自分の夢を見だし、先ごろブラジルとオランダで研修を行った中舎友里江さんを紹介します。

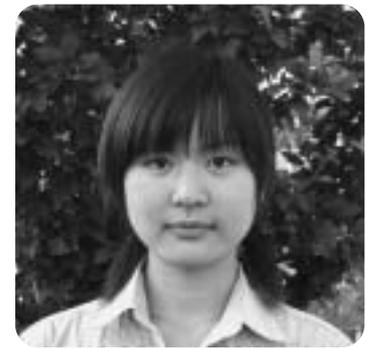
農業を目指したきっかけは？

中学二年生の時に農業体験実習をし、田植えや稲刈り、リンゴ・ナシの摘果、アスパラガスの収穫を行い、植物に囲まれて仕事ができるなんて良いなと思いました。大変なだけでなく、やっていて楽しいし、収穫した時の喜びや、食べてもらって「おいしい」と言ってもらえた時のうれしさがあり、やりがいのある仕事だと感じた農業について勉強しようと思いました。

今回の研修の感想は？

ブラジルのコーヒー農家を視察した際に「ここから見え

るすべてが私の農園です」と言われた時は、その広さに驚きました。ブラジルの日系人の方は、自分なりの考え方を持っていて、自分で工夫し、あきらめずに努力すれば、必ず夢はかなうということを教えてくれました。また、オランダではコンピュータ管理によって人件費を抑制した農業や、雨水を使用したり、使った水を集めて再利用するなど環境に配慮した農業が行われていました。ブラジル、オランダ、日本はそれぞれ違った独自の農業を行っている、一度は海外に出てみて自分の国の農業を見つめ直すことも大切ということも教わりました。



将来の夢を教えてください

将来は、学んだことを生かして有機農業をしたいと考えています。今は「安全で安心して食べられる農作物」が求められているので、進学して人にとっても環境にとっても良い有機農業を学びたいと思っています。そして、地域の交流の場でもある農業をしたいと思います。農業に関わる機会が少なく、一人暮らしのお年寄りが多くなっている今、農業を通じた地域の交流ができないかと思えます。ただ農作物を生産するといっただけでなく、地域の人たちにも農業を体験してもらったり、育てた有機野菜を一緒に食べたりという場所のできたらいいと思います。

プラザイベントガイド

文化プラザ ☎55-5711

第23回 ぶらざ寄席

上方落語を代表する両師匠

「桂春團治・林家染丸 二人会」



桂春團治



林家染丸

とき
10月9日(土)
午後2時開演
ところ
ルナホール
入場料
前売り 2,800円
当日 3,200円
※乳幼児(小学校入学前のお子さん)の入場はできません。

文化プラザ・市内郵便局ほかで発売中!

全自由席

第14回 ブラスの集い

とき
10月2日(土)
午後1時開演
ところ
サンホール
入場料
無料
出場校
土岐商業高等学校
土岐紅陵高等学校
土岐津中学校
西陵中学校
駄知中学校
泉中学校

全自由席

